

「ふるさと誘致と連携した地域 産品づくり事業」(大豆播種) を実施

平成21年6月6日(土)、いわき市田人町貝泊地内で、いわき農林事務所といわき地方振興局主催による「ふるさと誘致と連携した地域産品づくり事業」の大豆の播種を行いました。

この事業は、地元地域づくり団体「貝泊コイコイ倶楽部」との連携により、遊休農地を活用した大豆の栽培・加工を通じて、地域間の交流や農産物加工技術の伝承による地域産品づくりを行うものです。



この事業は、全3回の活動があり、今回は第1回目として、一般応募18名、地元農業者10名、貝泊小・中学生及び保護者18名、スタッフを含め総勢53名で遊休農地となっていた畑約22aに種大豆(タチナガハ)5kgを播きました。

播種は、地元農業者をリーダーとして3人一組で行いました。

作業終了後の昼食には、コイコイ倶楽部から地元産の米を使ったおにぎり、猪汁、漬け物、フキの油炒めなどが振る舞われ、参加者は舌鼓を打ちながら、作業の心地よい疲れを癒していました。

また、参加者からは「大豆が順調に育って収穫と豆腐づくりが楽しみ」、「農作業体験ができて良かった」、「田人の自然を満喫できた」などの感想が述べられました。



今後は、10月ごろに収穫、1月に豆腐・味噌の加工と2回の作業を予定しており、地域の遊休農地の活用及び地域産品づくりによる地域活性化が期待されます。

「田んぼの学校」かかしづくり を実施

平成21年6月11日(木)、いわき市立夏井小学校と連携した「平成21年度田んぼの学校」で、鳥除けのために田んぼに立てる「かかしづくり」を実施しました。

「田んぼの学校」とは、『『ふくしまの農育』推進事業』の一環として、一年間を通して水稻の作付けから収穫までを体験する環境教育事業で、今年度は、主に5年生児童24名を対象に実施しています。

当日、児童達は6班に分かれ、事前に準備した設計図をもとにかかしを製作しました。



かかしの材料は、地元農家の方から提供していただいた竹と、昨年の活動で収穫した稲ワラを使用し、飾り付けには、それぞれの班で児童達が持ち寄った衣類などを使用しました。

児童達は、小学校PTAや地元農家などの「田んぼの学校応援団」の指導とサポートを受けながら、各班1体ずつ、合わせて6体の個性的なかかしを製作し、それぞれに満足のいく出来栄えとなったようです。

完成したかかしは、次回の活動で学習田に設置し、環境に優しい鳥除けとして、秋の収穫までの間、稲の成長を見守ることとなります。



いわき市立渡辺小学校で食育活動を実施

平成21年6月17日（水）、いわき市立渡辺小学校の5年生が行っている稲作体験の田んぼの草取り作業が行われました。

草取り作業の前に、当事務所の農業普及指導員が講師となり、学習田に生えている雑草の種類や水稻が受ける被害について説明を行いました。

田植えをしてから3週間が経過した学習田には、コナギやホタルイなどが小さいながらも繁茂していましたが、児童たちは習ったばかりの雑草の名前を復唱しながら、サポートしてくれる地域の方々とともに、一生懸命草取りを行っていました。



さらに、地域から提供され、学校に保管してあった田車を使っての草取り体験も行われました。

最後は、稲刈りまでに雑草が繁茂しないように願いを込めて、稲の肥料にもなる米ぬかをまいて終了となりました。

平成21年6月23日（火）には、6年生が行っている落花生栽培の草取り作業において、当事務所の食育担当が、落花生の伝来や生育特徴について説明を行いました。

落花生は花が咲いた後、子房柄が伸びて土に突き刺さるので、児童たちは邪魔にならないように株の周りの雑草を、特に丹念に草取りしていました。



今回は2回目の草取り作業でしたが、今後も状況を見ながら中耕や草取り作業を行い、生育を見守っていくとのことです。



農村地域リーダー育成塾が 開催されました。

平成21年6月19日（金）、JAいわき市本店で、市内の農村地域リーダーや関係者等、約50名が参加し、いわき市地域担い手育成総合支援協議会の主催による「農村地域リーダー育成塾」が開催されました。

この育成塾は、活気あふれる農村地域づくりに必要な技術や方法を学ぶことを目的としており、地域おこしや人材育成のアドバイザーとして活躍している志村尚一氏を講師に迎え、全4回にわたって開催されます。

第1回目は、「気づいていますか？農業・農村が持っている可能性」と題して、農村が持つ資源や人材を発掘し、それらを生かしていく手

法について講義があったほか、質疑応答の中では、それぞれの集落の課題に対する具体的なアドバイスがありました。

全4回にわたる育成塾の中では、今後、ワークショップにも取り組む予定となっており、活気あふれる農村づくりへの展開が期待されます。



いわき市就農サポート講演会及び懇談会が開催されました。

平成21年6月25日(木)、グリーンプラザいわきで、JA茨城みどりの川澄則雄氏を講師とした「新規就農促進への取り組み」の講演が行われました。

JA茨城みどりは、茨城県の県北部の山間地に位置し、以前は養蚕と葉たばこの生産が盛んに行われていましたが、最近では目立った農産物もなく、高齢化と耕作放棄地の増加が問題となっていました。

そこで、JAが中心となり機械のリースやパッケージセンターを活用し、さらに管内の定年退職者に対して新規就農を働きかけたところ、2年間で50名以上の就農が実現しました。

この取組内容に、出席した認定農業者等は熱心に聞き入っていました。



また、講演会終了後、懇談会委員17名によりいわき市が開設する就農相談ホームページの内容について、検討が行われました。

今後、ホームページによる新規就農相談者への利便性の向上が期待されます。

いわき農林事務所からのお知らせ

◎ 森林環境基金事業タウンミーティング

期日 7月24日 午後1時30分～

会場 県いわき合同庁舎 南分庁舎3階 大会議室

◎ 農薬適正使用アドバイザー講習会

期日 8月下旬 会場 市内2箇所(後日決定)

◎ 食の安全・安心セミナー(生産者コース)

期日 8月下旬 会場 県いわき合同庁舎

◎ 鳥獣被害対策研修会

期日 8月下旬 会場 遠野町

◎ 田んぼの学校(いなご取り)

期日 9月2日 会場 いわき市立夏井小学校学習田

※日程等の詳細は、後日ホームページ、広報紙等でお知らせします。

◎ 皆様からのご意見・情報をお待ちしております。

福島県いわき農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒970-8026 いわき市平字梅本15番地 Tel (0246)24-6197 Fax (0246)24-6196

URL <http://www.pref.fukushima.jp/norin-iwaki/>

E-Mail iwaki.nourin@pref.fukushima.jp



iwaki.nourin@pref.fukushima.jp